

位置決め整定1 / 1000秒

安川電機 サーボドライブ

【北九州】安川電機はACサーボドライブ「(シグマ)シリーズ」の最新機種として、「PLUSシリーズ」=写真=を一日発売する。剛性の高いマシンでの位置決め整定時間が千分の一秒と、同社従来比の三分の一に抑えた。指令の位置と実際の位置のズレを示す位置偏差も、高速運転時で従来の五分の一の四十パルスまで縮めた。三十 μ mから七百五十 μ mまで十六機種あり、高速・高性能が進む半導体製造装置や電子部品実装機などに向け、九九年度下期で月千台、二〇〇〇年度は同千五百台の販売を目指す。

価格は二百 電源、モーター、コントローラー込みで、百 μ mが十八万円、四百 μ mが二十三万一千円。

シリーズの位置決め整定時間はこれまで高剛性マシンで千分の三秒程度だったが、PLUSシリーズでは、新しい制御技術を採用した結果、これを三分の一に短縮したという。低剛性マシンでも整定時間は千分の二十秒 - 千分の三十秒と従来より二〇 - 三〇%短縮した。

